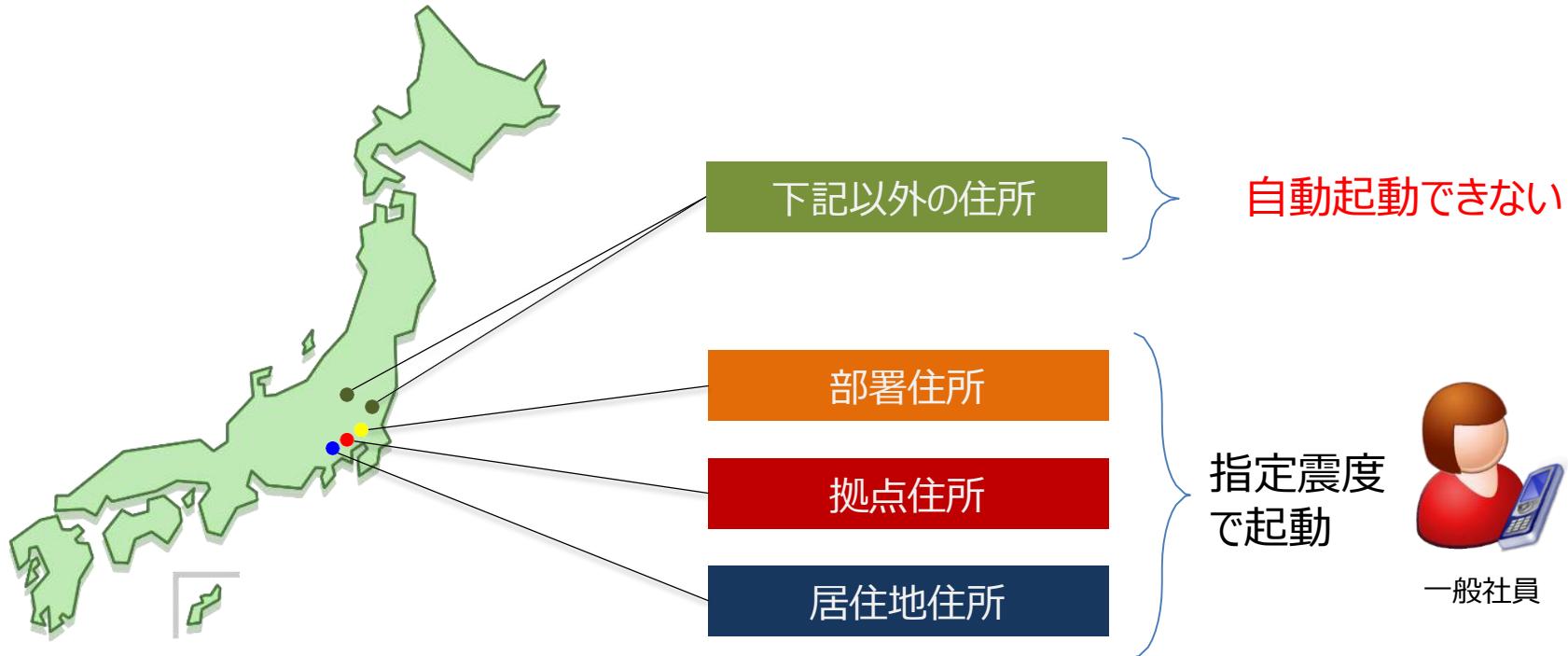

起動グループのご案内

株式会社レスキューナウ

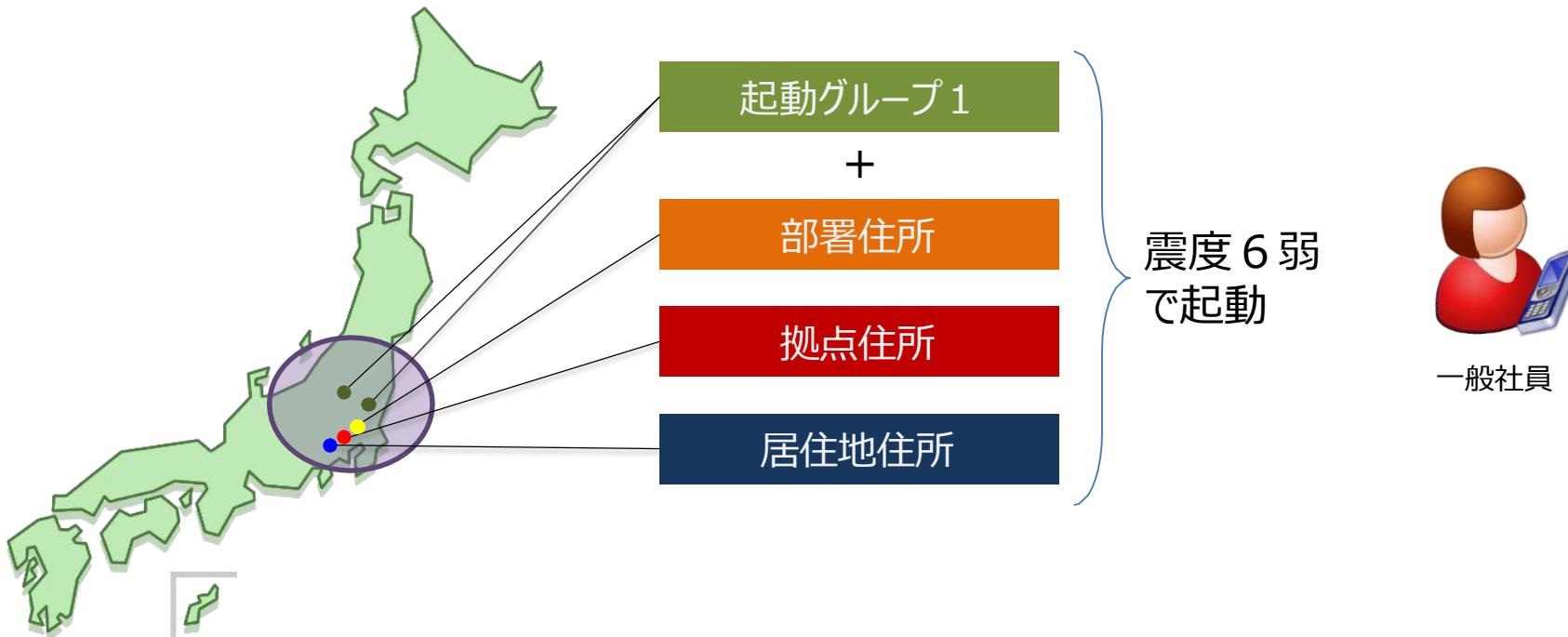
1. 自動起動対象地域の仕様

安否確認システムの自動起動対象地域は、「部署住所」、「拠点住所」、「居住地住所」の3つの住所が対象となっており、原則その他の住所では自動起動することができません。



2. 「起動グループ」機能

「起動グループ」機能により、単身赴任先など、所属の部署や拠点、現居住地に因らない住所での自動起動が可能になります。



3. グループの作成

起動グループを使用するためには、あらかじめ「グループ」を作成しておく必要があります。

※グループとは、条件を指定してユーザをまとめる機能です。

※グループを作成しておくと、手動起動時の起動対象として指定することもできます。

全ユーザ

災害対応要員



一般社員



グループ条件

災害対応要員

災害対応要員グループ



4. 起動グループの作成

起動グループでは、グループ、安否起動コード、起動対象地域の設定が必要です。
安否起動コードは、「ユーザ住所型」と「起動グループ型」から選択します。（詳細は次ページ参照）
起動対象地域は複数の地域を選択できます。

起動グループ

災害対応要員グループ



+

安否起動コード

ユーザ住所型
or
起動グループ型

+

起動対象地域

東京都
神奈川県
埼玉県
千葉県

5. 安否起動コード

安否起動コードは2種類あります。

「ユーザ住所型」は、部署・拠点・居住地住所起動のユーザと同一条件で起動することができます。

「起動グループ型」は、起動条件、設問を個別に設定でき、案件もユーザ住所型と別になります。

<ユーザ住所型>

起動グループ対象



一般社員



起動条件

震度 6 弱以上
(同一条件)

設問

同一の設問を利用

案件

同一案件として起動

<起動グループ型>

起動グループ対象



一般社員



起動条件

震度 6 弱以上

設問

個別の設問

案件

別の案件として起動

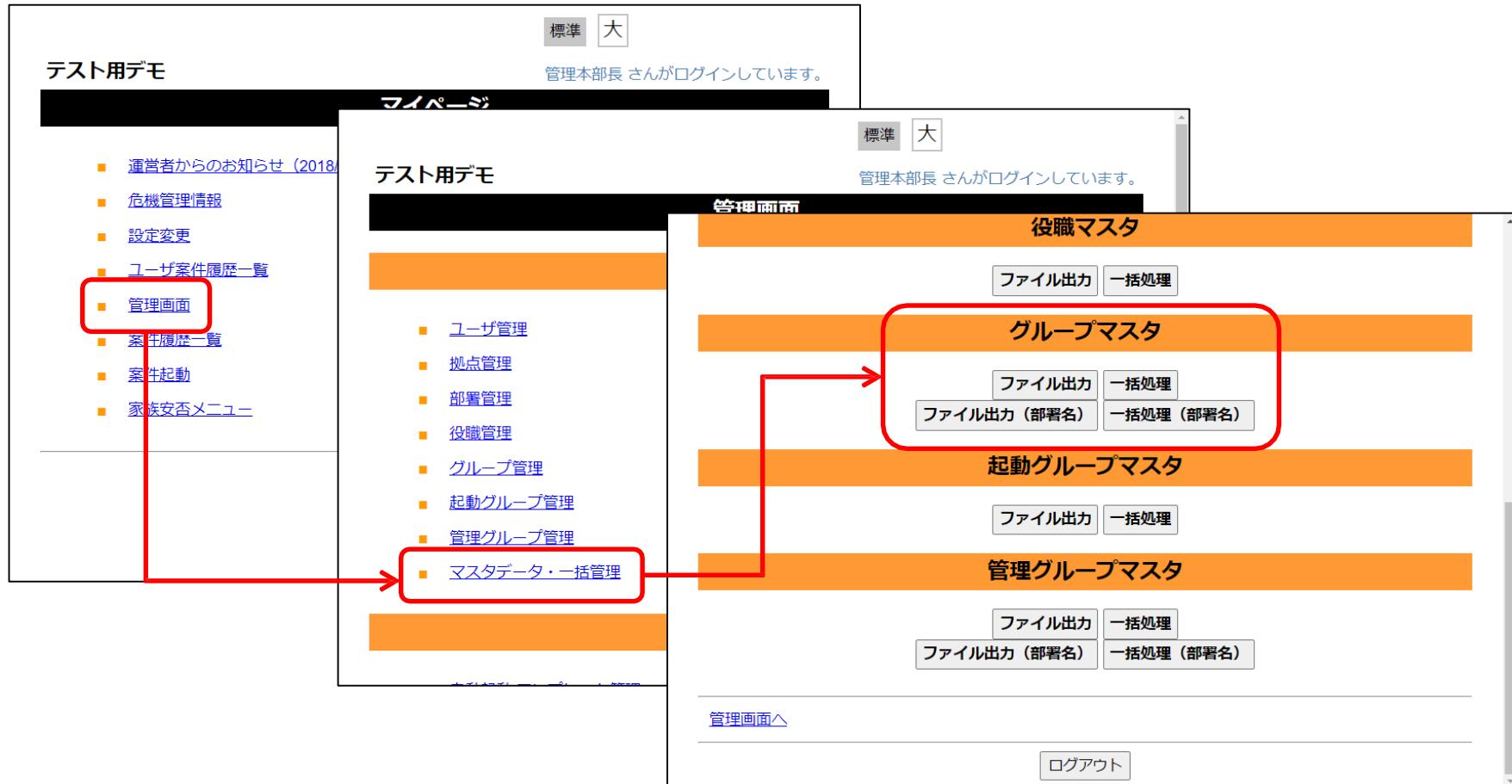
震度 6 弱以上

通常の設問

所属住所案件として起動

6. 設定例) グループの作成

マイページ>管理画面>マスターデータ・一括管理で、グループを登録します。



6. 設定例) グループの作成

「ファイル出力」で編集用ファイルを出力し、編集します。

※ご契約により、「ファイル出力」「ファイル出力（部署名）」のどちらかのみ表示されている場合があります。

役職マスター

グループマスター

起動グループマスター

ファイル出力 ファイル出力（部署名） 一括処理 一括処理（部署名）

管理画面

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	グループ名	役職名	役職検索条件	拠点名	部署名1	部署名2	部署名3	部署名4	部署名5	部署名6	部署名7	部署名8	部署名9	部署名10
2	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
3	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
4	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
5	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
6	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
7	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
8	首都圏災害対応要員				災害対応要員									

O	P	Q	R	S	T
部署検索条件	居住地都道府県名	居住地市区町村名	都道府県名	市区町村名	ユーザー番号
	東京都				
	神奈川県				
	埼玉県				
	千葉県				
	茨城県				
	栃木県				
	山梨県				

6. 設定例) グループの作成

「一括処理」で編集したファイルをシステムに反映させます。

※ご契約により、「ファイル出力」「ファイル出力（部署名）」のどちらかのみ表示されている場合があります。



7. 設定例) 起動グループの作成

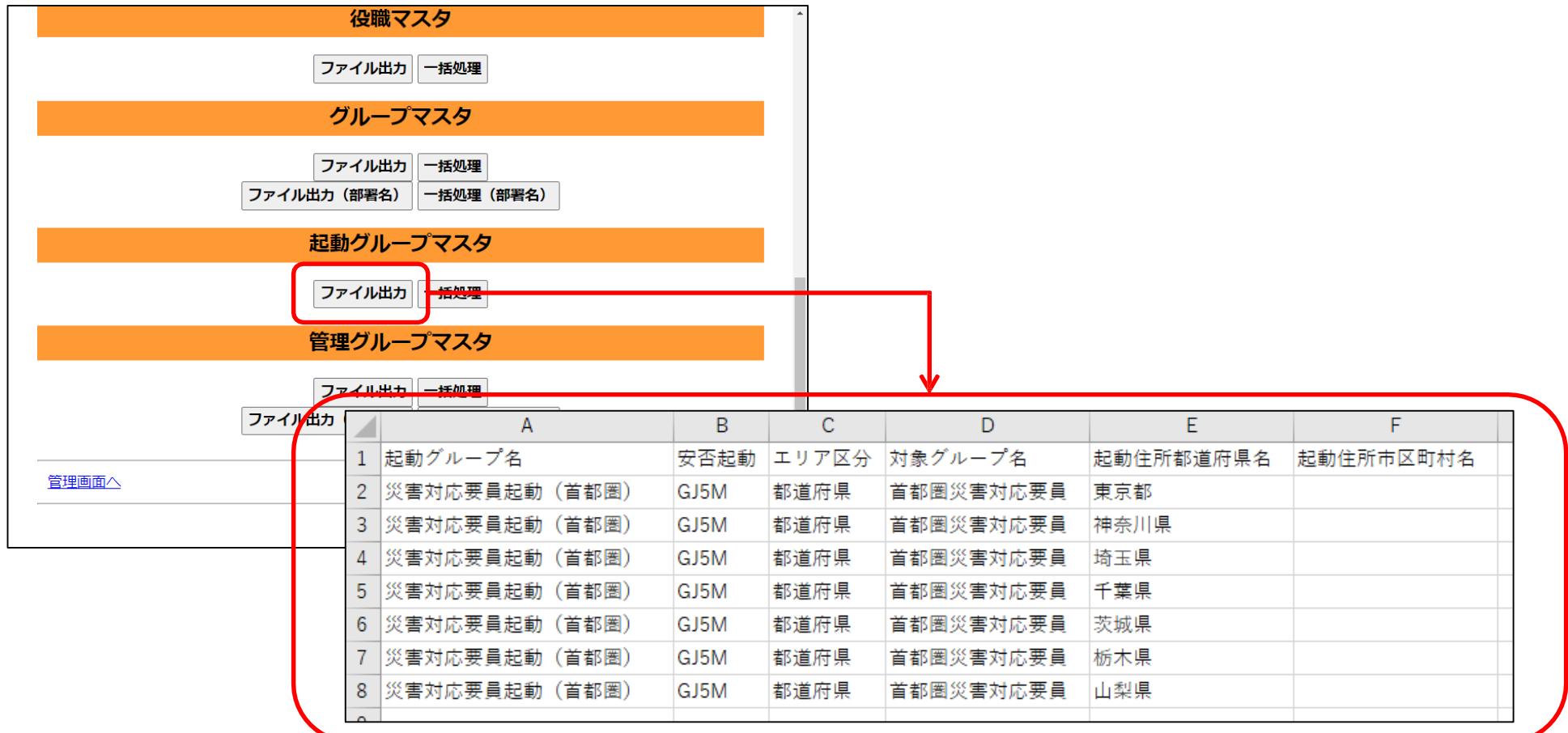
マイページ>管理画面>マスター・データ・一括管理で、起動グループを設定します。



7. 設定例) 起動グループの作成

「ファイル出力」で編集用ファイルを出力し、編集します。

例として、グループ設定の例で作成した「首都圏災害対応要員」グループの起動対象を首都圏とするには下記のように編集します。



役職マスタ

ファイル出力 一括処理

グループマスタ

ファイル出力 (部署名) 一括処理 (部署名)

起動グループマスタ

ファイル出力 一括処理

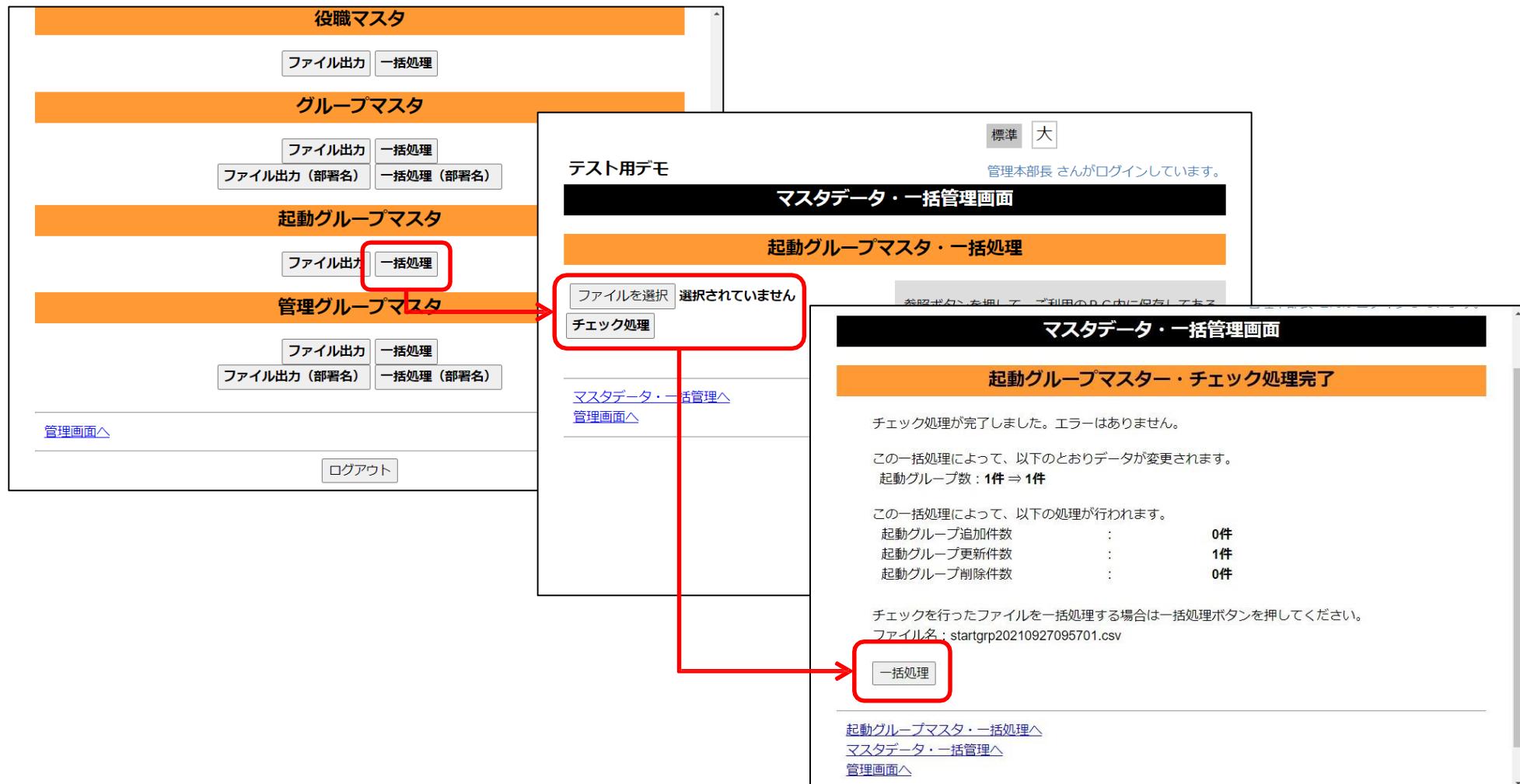
管理グループマスタ

ファイル出力 一括処理

	A	B	C	D	E	F
1	起動グループ名	安否起動	エリア区分	対象グループ名	起動住所都道府県名	起動住所市区町村名
2	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	東京都	
3	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	神奈川県	
4	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	埼玉県	
5	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	千葉県	
6	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	茨城県	
7	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	栃木県	
8	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	山梨県	

7. 設定例) 起動グループの作成

「一括処理」で編集したファイルをシステムに反映させます。



8. 安否起動コードの確認方法

マイページ>管理画面>起動設定確認で、安否起動コードを確認できます。
「UJ〇〇」が「ユーザ住所型」、「GJ〇〇」が「起動グループ型」となります。

※「〇〇」には、御社の起動条件に合わせた文言が入ります。

起動条件の変更は、弊社による設定が必要です。変更をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。



9. 設問の編集

マイページ>管理画面>自動起動テンプレート管理で、設問を編集します。

安否起動のプルダウンで「UJOO」を選択すると、「ユーザ住所型」と部署・拠点・居住地住所起動のユーザ共通の設問が編集できます。

「GJOO」を選択すると、起動グループ専用の設問が編集できます。

標準 大

管理本部長さんがログインしています。

テスト用デモ

■ マスタデータ・一括管理

- 運営者からのお知らせ
- 危機管理情報
- 設定変更
- ユーザ案件履歴一覧
- **管理画面**
- 案件履歴一覧
- 案件起動
- 家族安否メニュー

■ メッセージ管理

- **自動起動 テンプレート管理**
- 手動起動 テンプレート管理
- 追加設問 テンプレート管理

■ 管理

- 起動通知先管理
- 起動設定確認

■ マニュアル

- マニュアルダウンロードへ

■ テンプレート選択

安否起動	UJ6M
安否起動区分	ユーザ住所
カテゴリ	地震情報
レベル	震度6弱以上
エリア区分	日本全国
島嶼部選択	島嶼部を除外しない

■ テンプレート編集

メール件名	安否確認(自動再送テスト)	
メール文面	あなたの状況を至急お知らせください	
<input checked="" type="checkbox"/> 状態A	状態メッセージ	無事です。集合場所に行けます。
	選択後メッセージ	安全には十分留意してください。